

## 会 議 要 旨

会議名	平成27年度 第1回館山市文化財審議会
開催日	平成27年7月22日(水) 午後1時30分から4時00分
開催場所	館山市コミュニティセンター第3講習室
出席者	文化財審議会委員 6名 教育委員会次長、事務局 4名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 開 会</li><li>2. 館山市教育委員会 あいさつ</li><li>3. 梶山会長あいさつ</li><li>4. 館山市文化財の指定に関する諮問について (1) 有形民俗文化財「柏崎区國司神社御船「國司丸」」</li><li>5. 審議事項 (1) 館山市文化財の指定に係る審議について 有形民俗文化財「柏崎区國司神社御船「國司丸」」</li><li>6. 報告事項  (1) 天然記念物 「妙音院・慈恩院のオハツキイチョウ・ラッパイチョウ」の調査について  (2) 県指定有形文化財(建造物) 「那古寺多宝塔 附木造宝塔」保存修理補助事業について  (3) 市指定有形文化財(建造物) 「小谷家住宅」保存修理補助事業について  (4) 平成27年度文化遺産を活かした地域活性化事業について  (5) その他</li><li>7. 閉 会</li></ol>

質疑応答・意見等

- ・「國司丸」の申請については、申請理由を検討すべきものが多い。
- ・専門家による図面の作成が必要である。
- ・有形民俗文化財に指定する場合は、少なくとも市内の他の御船と比較しなければならない。
- ・有形でなく、船形の山車を使った祭として無形の指定を検討してはどうか。
- ・1～2年後の答申を目標に、調査をすすめていきたい。
- ・オハツキイチョウ、ラッパイチョウは妙音院の1本、慈恩院の1本が指定対象となる可能性がある。
- ・市内に他にもある可能性があるため、調査を継続する。
- ・修理の過程で多宝塔内部の木造宝塔に、宝暦11年の墨書があることがわかり、木造宝塔が多宝塔と同時期に作られたことが明確になった。
- ・修復の公開は、関心がある方が多いと思われるので良い。皆さんに広く知らせてほしい。
- ・小谷家の修復状況については、順調に進んでいるが、資金計画が問題。
- ・管理団体が、文化財を活用するための補助金を受けて、管理計画を策定している。
- ・昨年度、補助対象外となった事業が、採択され事業を実施できるようになったのはよかった。
- ・特に映像記録の作成は、修理事業の一環でもあるのでぜひ実施してもらいたい。

以上